

## 2023(令和5)年度「布教使課程全寮制コース」受講生募集要項

1. 趣 旨 あらゆる人々に真実信心と念仏者の生き方を正しく・わかりやすく・ありがたく伝えるための言葉、話術、所作、現場対応力、対話力等の要件を備えた布教使を養成するため100日間の研修を行うもの
2. 開講期間 前期：[40日間] 2023(令和5)年6月1日(木)～7月27日(木)  
※5月31日(水)午後より入寮  
中期：[30日間] 2023(令和5)年8月22日(火)～10月11日(水)  
後期：[30日間] 2024(令和6)年1月22日(月)～3月5日(火)  
※土曜・日曜・祝日は原則休講であるが、講義等を行う場合がある。特に後期は土曜・日曜・祝日に実習を行う予定  
※全寮制であり、休講日の前日のみ所定の手続きを経て外泊可
3. 開講場所 伝道院および学林寮(全寮制：2人部屋)  
〒600-8346 京都市下京区正面通油小路玉本町196  
TEL：075-371-9300
4. 募集人員 最大40名以内(共通1次試験の成績により決定する)
5. 研修内容 総合テーマ 「伝わる」法話をめざして  
前期 基礎編 テーマ「私にとっての浄土真宗の救い」  
中期 応用編 テーマ「一人ひとりの苦悩に共感する」  
後期 実践編 テーマ「わかち合い、ともにあゆむ」  
<※詳細内容別紙>
6. 受験資格 (1)2023(令和5)年6月1日現在で45歳未満の教師  
(2)健康上、全寮制による全日程受講可能な者  
※上記(1)(2)に該当する者で、布教使として積極的に伝道活動を志す者
7. 出願手続 下記書類(所定の用紙)を各教区教務所・沖縄県宗務事務所を通じて僧侶養成部<布教使担当>宛提出のこと  
願書は各教区教務所・沖縄県宗務事務所、及び当部からお取り寄せいただくか、宗派公式ウェブサイトからダウンロードしてください  
①受験願 1通  
②履歴書 1通  
③健康診査票 1通  
④返信用封筒(レターパックプラス520) 2通 ※返信宛先を記入のこと  
⑤証明書 ※該当者のみ添付  
【経過措置の証明書】 ※「12.経過措置」参照  
・布教使課程C(研修会受講生)コース検定試験合格証(コピー)  
・布教使課程C(研修会受講制)コース教学合格証(コピー)又は  
・ 科目合格証(コピー)
8. 募集期間 2022(令和4)年12月1日(木)～12月23日(金)  
※僧侶養成部<布教使担当>必着  
※期間外の受付は一切いたしません
9. 試験日 共通1次試験(受講試験)  
2023(令和5)年2月8日(水)【筆記試験】  
〃 2月9日(木)【実演試験】  
〃 2月10日(金)【実演試験】

10. 試験会場 聞法会館  
 ※当日の試験時間等詳細については、願書締め切り後文書をもって通知いたします  
 ※試験会場が変更となる場合があります

11. 試験内容 共通1次試験（受講試験）  
 <筆記試験>  
 ①真宗教義 ②仏教教義 ③真宗史 ④布教法 ⑤実践運動  
 <実演試験>

法話実演（8分以上10分以内の法話）  
 ※御讃題～終了まで（御文章拝読を含まない）

下記3首の和讃から1首を御讃題として法話を行う

- ・十方微塵世界の 念仏の衆生をみそなはし  
 撰取してすてざれば 阿弥陀となづけたてまつる 『浄土和讃』
- ・生死の苦海ほとりなし ひさしくしづめるわれらをば  
 弥陀弘誓のふねのみぞ のせてかならずわたしける 『高僧和讃』
- ・如来の作願をたづぬれば 苦悩の有情をすてずして  
 回向を首としたまひて 大悲心をば成就せり 『正像末和讃』

12. 経過措置 布教使課程Cコースの教学研修試験筆記試験において科目合格がある方は、「共通1次試験」の筆記試験科目を以下の通り合格した者とみなします。但し、有効期限はCコース検定試験合格の日から5年間です。

Cコース教学研修試験筆記試験科目	「共通1次試験」筆記試験科目
真宗学Ⅰ、真宗学Ⅱ の2科目合格	① 真宗教義 を合格とみなす
仏教学 の合格	② 仏教教義 を合格とみなす
真宗史 の合格	③ 真宗史 を合格とみなす
	④ 布教法 <b>受験が必要</b>
	⑤ 実践運動 <b>受験が必要</b>

13. オンライン講義 布教使課程設置規程(平成31年宗則第3号)第3条に基づく学習機会の提供(オンライン教育)として、以下の科目についてオンライン講義(動画配信)を実施します。願書受理後、願書記載のメールアドレス宛にご案内いたします。

※PDFファイル等を受信可能なメールアドレスを記載ください

※当部よりのメール([fukyo@hongwanji.or.jp](mailto:fukyo@hongwanji.or.jp))を必ず受信できるように設定ください

- ①布教使を志すための真宗教義
- ②布教使を志すための仏教教義
- ③布教使を志すための真宗史
- ④布教使を志すための布教法
- ⑤布教使を志すための実践運動

14. 服装 筆記試験：略服第二種〔布袍・墨輪袈裟(黒地下藤白紋)・洋服・靴下〕  
 ※正服第二種でも可  
 実演試験：略装第三種〔黒衣・墨輪袈裟(黒地下藤白紋)・白服・白足袋・  
 中啓・双輪念珠(切房)・雪駄〕
15. 合格発表 郵送にて受験者全員に通知  
 ※可否については、3月中に発送予定
16. 授与資格 全課程を修了した者には修了証を授与し、共通2次試験で所定の成績を修  
 めた者には、布教使任用申請資格を授与する  
 共通2次試験(取得試験)  
 ①試験日 2024(令和6)年3月6日(水)、7日(木)、8日(金)  
 ②会場 伝道院  
 ③試験内容 布教実演試験
17. 経費 (1)願記冥加 ￥8,000.- (受験願提出時に納入)  
 ※試験辞退(欠席)の場合であっても返金はありません  
 (2)受講料 ￥700,000.-  
 (内訳：授業料370,000円、食費180,000円、実習費150,000円)  
 ※受講料は前期・中期・後期と分割して納入いただきます  
 ※各期間中、途中退所(辞退)の場合であっても返金はありません  
 (3)設備維持費 ￥15,000.- (各期￥5,000.-)  
 ※上記(2)、(3)については、受講許可通知に振り込み用紙同封
18. その他 (1)出願の際、賦課金の滞納や書類の完備されていないものは受理できま  
 せん  
 (2)開講中は全寮制とし、その規律に反した者や、僧侶としての生活態度  
 を保てない者は退所となります  
 (3)土曜・日曜・祝日その他に、講義や実習を行うことがあります。特に  
 後期は土曜・日曜・祝日に実習を予定しています  
 (4)開講中は休講日の前日並びに休講日に限り、届出により外泊を認めま  
 す。ただし、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から制限する  
 場合があります  
 (5)前項の経費の他に、教材費・その他必要な経費を別に徴収する場合が  
 あります  
 (6)勤式指導所・仏教学院等と併願する場合は、その旨を履歴書備考欄に  
 記入してください
19. 新型コロナウイルス感染症への対応  
 (1)感染状況によっては、試験をオンラインで実施します。  
 (2)本コースは、全寮制により開講予定です。寮生活における新型コロナ  
 ウイルス感染症への対策・対応を十分に講じますが、感染症の状況に  
 よっては、開講前並びに開講中であっても受講方法をオンライン講義  
 等に変更する場合があります

〔お問い合わせ〕

〒600-8501 京都市下京区堀川通花屋町下ル 浄土真宗本願寺派宗務所内  
 僧侶養成部<布教使担当>  
 (TEL: 075-371-5181 内線: 2422~2425)

以上